

働き甲斐のある組織づくり

参加のおすすめ

企業が直面する従来からの代表的な経営課題には、成果主義人事の定着、サプライチェーンの変革、営業力強化、製品開発力の向上などが挙げられます。しかし、21世紀に突入した今、競争優位としてのCSや顧客ロイヤルティの向上、組織力向上、人材育成、従業員のモチベーション向上への関心が急速に高まっております。

バブル崩壊以降の失われた10年の期間には、リストラチャリングに伴う、採用抑制、人材育成投資の抑制、成果主義の徹底などにより多くの企業が業績回復を成し遂げました。一方、施策の副作用とも言える人材流出や従業員のモチベーションダウンを招いた10年でもあり、それが景気回復の現在に重く押し掛かっております。

今回のセミナーでは、21世紀に突入してから急速に関心の高まっているES（従業員満足）基点の経営に着目し、従業員による自社・組織・上司・担当職務へのロイヤルティや誇りを取り戻すための考え方や施策に関し考察して参ります。従業員の定着率やモチベーションの向上に関心の高い企業の皆様には是非ともご参加いただきたく存じます。

日 時	2007年12月11日 (火) 13:30～16:45 (13:00受付開始)
会 場	日本総合研究所 大阪本社第2ビル 2階大会議室
対 象	経営者層、人事部門、コンタクトセンター部門、事業部門マネジメント層、の方々
定 員	30 名 (申込み締切:12月7日(金)、定員になり次第受付を終了致します)
受講料	1名につき 3,150 円 (消費税込み)

プログラムの内容

オリエンテーション 13:30～13:40

第1部 テーマ:『従業員満足経営の本質と施策の方向性』

日本総合研究所 総合研究部門 CRMクラスター 主任研究員 大軽 俊史 13:40～15:10

1. 今なぜ、『働きがいのある組織づくり(従業員満足)』を基点とした組織づくりが注目されるのか？
～そもそも『働きがいのある組織づくり』とは何か？真に追求すべき経営課題なのか？～
2. 『従業員満足度の向上』に取り組む企業の特徴と課題
3. 『従業員満足度の向上』に向けた施策の方向性

(休憩) 15:10～15:25

第2部 テーマ:『働きがいのある会社への変革事例』

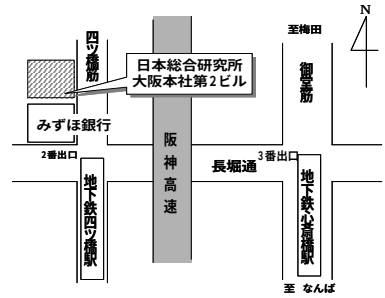
日本総合研究所 総合研究部門 CRMクラスター 研究員 山本 大介 15:25～16:25

1. A社のおかれた状況と浮かび上がってきた課題
2. 働きがいのある会社への変革の流れ
3. 変革に際して発生する問題への対処方法

第3部 質疑フリーディスカッション

16:25～16:45

会場ご案内



〒550-0013 大阪市西区新町1-6-3

- 地下鉄 四ツ橋線 四ツ橋駅 2番出口より北へ徒歩1分
- 地下鉄 御堂筋線/長堀鶴見緑地線 心斎橋駅3番出口から西へ徒歩5分

※ お車でのご来場はご遠慮ください。